

全自動ドローン飛行で広域災害調査を効率化

～ドローン基地と VTOL 型ドローンによる広域災害調査の実証実験を行います～

▽砂防施設は急峻な山地に位置するものが多く、災害時の状況把握や施設点検では、現地への移動に時間と労力を要することが課題となっています。

▽そこで、ドローン基地を活用し、遠隔から自動で離発着・飛行が可能な体制を構築することで、災害発生直後の迅速な状況把握や施設点検の効率化を目指します。

▽今回、那智川流域において、災害発生直後の広域的な状況把握等を想定し、ドローン基地を拠点として、垂直離発着や長距離飛行が可能な VTOL (Vertical Take-Off and Landing) 型ドローンを併用した実証実験を実施します。

【和歌山県那智川流域】

日時 令和8年11月5日(木) 13時00分から15時00分まで

実施場所 那智川流域(和歌山県東牟婁郡那智勝浦町 地先)

集合場所及び時間 国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター駐車場
(住所:和歌山県東牟婁郡那智勝浦町市野々3027 番 6):12時30分

取材について マスコミ関係者で取材を希望され、現場にお越しになれる方は、
令和8年11月4日(水)12時までに別紙をご確認のうえ、電子メール
(kkr-sankei-otayori@mlit.go.jp)または FAX でお申込みください。

＜配布場所＞ 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、和歌山県政記者クラブ、和歌山県地方新聞記者クラブ、和歌山県政放送記者クラブ、新宮中央記者会、新宮記者クラブ、ZTV

＜問合せ先＞ 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所

① 業務全般に関すること ちょうさかちょう やまだ たくや
調査課長 山田 啄也

② 当日受付に関すること そうむかちょう まんだ あきひさ
総務課長 万田 晃久

電話 0747-25-3111 (代表) FAX 0747-25-3110

■取材を希望される方は、令和8年11月4日（水）12時までに電子メールまたはFAXにて事前申込みをお願いします。

■電子メールによる申込みの場合は、メール本文に以下①～⑤を記載の上、紀伊山系砂防事務所（kkcr-sankei-otayori@mlit.go.jp）まで御送付ください。

- ① 報道機関名
- ② 担当記者名（ふりがな）
- ③ 随行者名（ふりがな）
- ④ 緊急連絡先（TEL）
- ⑤ 緊急連絡先（メール）

■FAX による申込みの場合は、以下の取材申込書に必要事項を記載の上、紀伊山系砂防事務所 総務課まで御送付ください。

ドローン基地と VTOL 型ドローンによる広域災害調査実証実験 取材申込書

報道機関名 _____

担当記者名（ふりがな） _____

随行者名（ふりがな） _____

緊急連絡先（TEL） _____

緊急連絡先（メール） _____

FAX 送信先 0747-25-3110 紀伊山系砂防事務所総務課 万田 宛
--

【備 考】

- ・取材は必要最低人数をお願いします。
- ・複数名の参加を希望される場合は、全員のお名前を記載して下さい。
- ・お手数ではございますが、電子メール、FAX 送信後、受信確認のため下記の確認先まで御連絡ください。

電子メール・FAX 送信確認先

0747-25-3111（代表） 紀伊山系砂防事務所総務課

○取材のご案内【和歌山県那智川流域】

1. 開催概要

取材時間 : 令和8年11月5日(木) 13:00～15:00
取材箇所 : 国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター(別図参照)
中止時順延日 : 令和8年12月2日(水) 13:00～15:00

2. 当日スケジュール

13:00 : 現地集合(大規模土砂災害対策技術センター)
13:15 : 那智川流域においてドローン基地を用いた実験実施(機材説明含む)
15:00 : 実験終了・現地解散

3. 取材申込方法

取材希望の方は、令和8年11月4日(水) 12:00までに別紙をご確認の上、電子メール(kkr-sankei-otayori@mlit.go.jp)またはFAXでお申込みください。

4. 取材についてのお願い

- ・集合時間は、国土交通省 近畿地方整備局 大規模土砂災害対策技術センター駐車場に12:30となります。時間厳守でお願いいたします。
- ・ヘルメットなどの安全装備は各自でご用意ください。
- ・当日の天候や現地状況により、ドローン飛行に制限がかかる場合があります。
- ・実施の判断については、前日の17:00までに紀伊山系砂防事務所のX(旧Twitter)に掲載いたします。
【紀伊山系砂防事務所 X URL】https://x.com/kiisankei_sabo
- ・当日中止となった場合は、令和8年12月2日(水)に順延いたします。

別図



- 砂防施設は急峻な山地に位置するものが多く、災害時の状況把握や施設点検をする場合、現地への移動に労力と時間がかかることが課題となっています。
- そこで、災害発生直後の迅速な状況把握や施設点検の効率化に向け、ドローン基地に格納しているドローンを遠隔操作し、自動で離発着・飛行が可能な体制の構築を目指します。
- 今回、那智川流域において、災害発生直後の広域的な状況把握等を想定し、ドローン基地に格納している垂直離発着や長距離飛行が可能なVTOL (Vertical Take-Off and Landing) 型ドローンを、自動で離発着・飛行させる実証実験を行います。

日時： 令和8年11月5日(木) 13時00分～15時00分
場所： 那智川流域(和歌山県東牟婁郡那智勝浦町 地先)

<実施概要>

- ・ 遠隔操作で、VTOL型ドローンをドローン基地から発進させ、長距離飛行/現地撮影した後、ドローン基地に格納するまで一連の活動を行い、山間部における広域的な災害状況の把握や砂防施設の点検への活用可能性を検証します。



取得する画像イメージ

ドローン基地(イメージ)



VTOL型ドローン(イメージ)



ドローン基地にVTOL型ドローンを格納し、自動で基地からの離発着、飛行を行います。

ドローン基地設置場所：
大規模土砂災害対策技術センター
駐車場

今回の実験対象範囲
(那智川流域)

